

## 再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：下保 修

事業名	一般国道405号 <small>たかしかくふく</small> 高士拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	新潟県
起終点	新潟県上越市牧区宮口 <small>じょうえつしまきくみやぐち</small> 新潟県上越市大字高津 <small>じょうえつしおおぎたかつ</small>	延長	2.95km		
事業概要	一般国道405号は、群馬県吾妻郡六合村から長野県下水内郡栄村、新潟県中魚沼郡津南町を経て、上越市に至る幹線道路である。高士拡幅は、幅員狭小区間を拡幅整備することにより、交通円滑化と交通安全の向上を目的とした延長2.95kmの2車線道路である。				
H元年度事業化	都市計画決定なし	H元年度用地着手	H元年度工事着手		
全体事業費	40億円	事業進捗率	87%	供用済延長	2.47km
計画交通量	3,900台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3	総費用 (残事業)/(事業全体) 4.9/55億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 12/72億円	基準年 平成19年	
	(残事業) 2.4	事業費：4.3/52億円 維持管理費：0.57/3.3億円	走行時間短縮便益：12/71億円 走行経費減少便益：0.15/1.4億円 交通事故減少便益：0.00/0.00億円		
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.6(交通量+10%) B/C=2.2(交通量-10%) 事業費変動：B/C=2.2(事業費+10%) B/C=2.7(事業費-10%)				
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なモビリティの確保</li> <li>・路線バスの利便性が期待できる</li> <li>・国土・地域ネットワークの構築</li> <li>・大型車のすれ違い困難区間を解消する</li> </ul> <p style="text-align: center;">日常活動圏中心都市（上越市街）へのアクセス向上が見込まれる</p>				
関係する地方公共団体等の意見					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成17年1月1日に上越市、牧村を含めた14市町村が合併し、人口約21万人の上越市が誕生した。</li> <li>・土地利用状況の進展により、交通量が増加傾向にある。(H11センサ：2,713台/日 H17センサ：3,797台/日)</li> </ul>				
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残事業は島之橋を含め480mである。</li> </ul>				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業関係者の理解が得られているため、完成まで順調な事業進捗が見込まれる。</li> </ul>				
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起点部「島之橋」について、平成16年に飯田川の河川計画が作成されたことに伴い、橋長の見直しを行ったため、全体事業費を変更。</li> </ul>				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性や重要性は高く、事業進捗も問題ないことから、継続が必要である。				
事業概要図					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。